

平成30年11月1日

積算疑義申立てに係る調査結果報告書

契 約 番 号	4 3 0 1 0 0 0 0 1 4
建 設 工 事 名	平成30年度 公共岡崎地区枝線管渠築造工事
落 札 決 定 日	平成30年10月17日
疑義申立受付日	平成30年10月17日
申 立 内 容 (指 摘 内 容)	<p>(1)条件明示で示されている諸経費区分での補正がされていません。</p> <p>(2)土留アルミ矢板賃料 矢板長 H2.5mの1枚当たりの賃料に誤りがあると考えられます。</p> <p>(3)腹起材賃料支保1段及び2段における腹起材・水圧サポート・手動ポンプについての賃料に誤りがあると考えられます。</p>
調 査 結 果	<p>(1)補正していませんでした。</p> <p>(2)アルミ矢板賃料については、（一社）日本建設機械施工協会の建設機械等損料表の「（市場単価×供用日数+1現場あたり整備費）×使用数量」で算出しているところですが、本工事のアルミ矢板H2.5mの1枚当たりの賃料については1現場あたり整備費の部分をH2.5mではなく、H2.0mの価格で算出していました。</p> <p>(3)誤りはありませんでした。</p> <p><指摘はなかったが設計違算と認められるもの></p> <p>(4)一般管理費等の算出時に契約保証に係る補正をしていませんでした。</p> <p>以上により、設計金額が2,013,000円（税抜き）過少となっていました。</p> <p>また、予定価格が2,013,000円（税抜き）過少、調査基準価格が1,714,000円（税抜き）過少となっていました。</p>

入札の取扱い	<p>表1・2のとおり、予定価格及び調査基準価格を修正した価格に置き換えた場合であっても、入札順位は入れ替わりません。</p> <p>(入札順位の考え方については、次ページを参照願います。)</p> <p>ただし、落札者の入札価格が調査基準価格を下回ることとなるため、本来であればA社を落札者として決定する前に、低入札価格調査を実施する必要がありました。</p> <p><表1：現行(修正前)の入札結果> (税抜)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">予定価格：46,004,000円</td> <td colspan="2">調査基準価格：40,803,000円</td> </tr> <tr> <th></th> <th>評価点</th> <th>入札価格</th> <th>評価値</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>A社</td> <td>107.5</td> <td>41,550,000円</td> <td>2.5872</td> <td>落札</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>108.5</td> <td>43,000,000円</td> <td>2.5233</td> <td></td> </tr> </table> <p><表2：本来(修正後)の入札結果> (税抜)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">予定価格：48,017,000円</td> <td colspan="2">調査基準価格：42,517,000円</td> </tr> <tr> <th></th> <th>評価点</th> <th>入札価格</th> <th>評価値</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>A社</td> <td>107.5</td> <td>41,550,000円</td> <td>2.5284</td> <td>調査対象者</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>108.5</td> <td>43,000,000円</td> <td>2.5233</td> <td></td> </tr> </table> <p>低入札価格調査では、契約内容に適合した履行がされないおそれがあると認められる場合については、当該調査対象者を落札者としません。</p> <p>また、同調査は落札者を決定する前に行うものであるため、落札者を決定してしまった現時点では行えません。</p> <p>したがって、本件については、規程第7条第1項ただし書により落札者の決定を取り消さないことができる</p> <p>「設計違算の内容が落札者の決定に影響を与えないとき」 とは断定できないため、同条同項本文により落札者の決定を取り消しました。</p>			予定価格：46,004,000円		調査基準価格：40,803,000円			評価点	入札価格	評価値	備考	A社	107.5	41,550,000円	2.5872	落札	B社	108.5	43,000,000円	2.5233		予定価格：48,017,000円		調査基準価格：42,517,000円			評価点	入札価格	評価値	備考	A社	107.5	41,550,000円	2.5284	調査対象者	B社	108.5	43,000,000円	2.5233	
	予定価格：46,004,000円		調査基準価格：40,803,000円																																						
		評価点	入札価格	評価値	備考																																				
	A社	107.5	41,550,000円	2.5872	落札																																				
B社	108.5	43,000,000円	2.5233																																						
予定価格：48,017,000円		調査基準価格：42,517,000円																																							
	評価点	入札価格	評価値	備考																																					
A社	107.5	41,550,000円	2.5284	調査対象者																																					
B社	108.5	43,000,000円	2.5233																																						
工事担当課	環境部 下水道課	連絡先	053-574-2212																																						
工事主管課	環境部 下水道課	連絡先	053-574-2212																																						
契約担当課	総務部 契約検査室	連絡先	053-576-1178																																						

※規程…湖西市建設工事に係る設計違算及び積算疑義申立てに関する事務取扱規程

＜参考＞入札順位の考え方

本入札については、入札価格と入札価格以外の要素で落札者を決定する「総合評価落札方式」を採用しています。

ここでは、湖西市発注工事の総合評価落札方式における入札順位の考え方（落札者の決定方法）について説明しています。

1. 落札者の決定方法

- (1) 入札価格が予定価格の制限範囲内である入札者のうち、評価値が最も高い者を落札者とします。
- (2) 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定します。

2. 評価値の算出方法

- (1) 入札参加資格を有すると認められる入札参加者に標準点100点を付与します。
- (2) 入札公告（総合評価説明書）に掲げる評価基準に基づき、各入札参加者に対して加算点を付与します。
- (3) 得られた標準点と加算点の合計が評価点です。
- (4) 評価点を当該入札者の入札価格で除して算出した値に、便宜上1,000,000を乗じた値が評価値です。ただし、入札価格が調査基準価格を下回っている入札者については、入札価格を調査基準価格に置き換えて評価値を算出します。
(求める評価値は小数第4位（5位四捨五入）です。)

$$\text{評価値} = \frac{\text{評価点（標準点+加算点）}}{\text{入札価格}} \times 1,000,000$$

以上